

輸入バターのアリックによる入札 及び国内流通について

平成27年10月14日

ALICにおけるバターの輸入・売渡しについて

1. 輸入(買入)・売渡しの基本的な考え方

加工原料乳生産者補給金等暫定措置法に基づき、輸入・売渡しを実施している。

(1) 輸入

【カレント・アクセス】 ALICは、国際約束に従って農林水産大臣が定めて通知する数量(生乳換算数量13万7千トン)のバター等を輸入。

【追加輸入】 カレント・アクセス輸入による輸入を実施しても、なお不足が生じるおそれのある場合に、ALICが農林水産大臣の承認を受けて、バター等を輸入。

(2) 売渡し

ALICは、輸入したバター等について、バター等の不足が生じるおそれのある場合、又は国内の生産条件・需要事情等を考慮し、バター等の価格・消費の安定に資する場合、売り渡す。

2. 売渡しの方法

ALICによる売渡しは、一般競争入札により行い、次の2つの方式により実施している。どちらの方式で実施するかは需給事情等を考慮して判断。

【一般方式】 ALICが輸入し、在庫した上で売渡しをする。

【SBS方式】 ALICの商社からの輸入と需要者への売渡しを同時に行う。

バターの入札方式別輸入数量

(単位:トン)

	一般方式	SBS方式	計
平成26年度	4,000	9,000	13,000
平成27年度	5,520	7,280	12,800

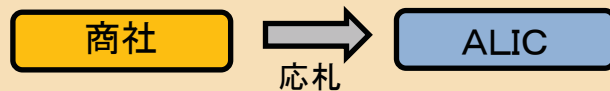
SBS方式とは、Simultaneous Buy and Sell tender Systemの略であり、売買同時入札システムと呼ばれる。

バターの入札方式

一般方式の入札

- ・ALICが輸入し、在庫した上で売渡入札。
- ・輸入後、市場への放出時期を調整が可能。

①輸入入札



【落札決定方法】 価格の安いものから順次落札

- 【要件】
- ・応札の単位は、10ト>以上300ト>以下。
 - ・25kg等のバラバターが対象。

②ALICが在庫として一時保有

③売渡入札

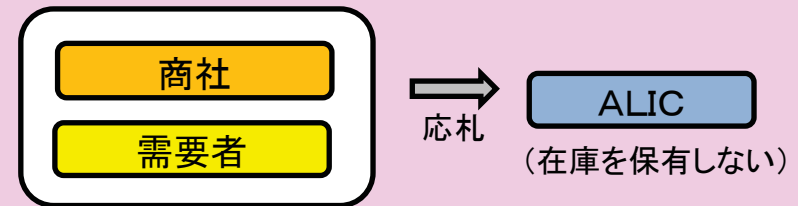


【落札決定方法】 価格の高いものから順次落札

- 【要件】
- ・入札申込に当たり、応札金額の5%以上の入札保証金をALICに納付。
 - ・応札の単位は、1ト>以上。

SBS方式の入札

- ・輸入と売渡しの契約を同時に締結。
- ・契約が早めに決定し、需要者に安心感を与えることができる。需要者が求める品質・規格のものを輸入することができる。



【落札決定方法】

- ・商社と需要者のペアによる一般競争入札。
- ・輸入価格と売渡価格の差額が大きいものから順次落札

【要件】

- ・応札の単位は、1ト>以上300ト>以下。
- ・需要者は、入札申込に当たり、1トン当たり1万円の入札保証金をALICに納付。
- ・バラバターに加え、1kg～5kgの小物バターと改装用バターも対象。

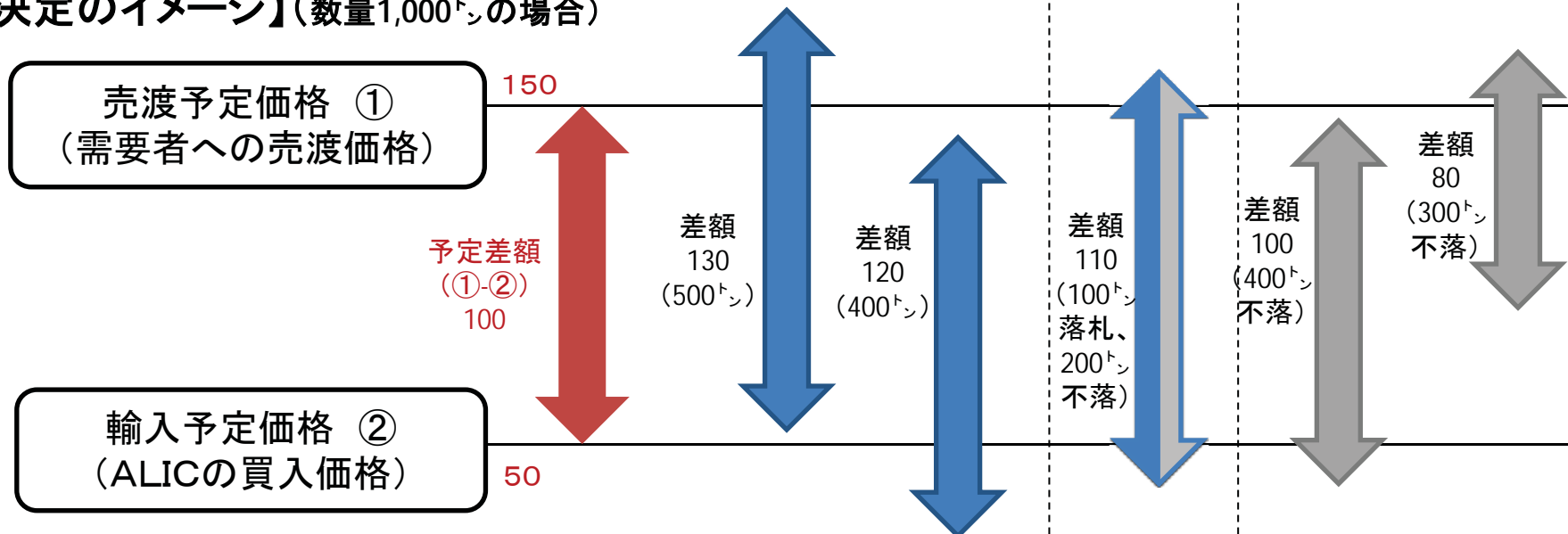
(改装用バターは、小物に加工され、洋菓子店等の小口需要者に供給される。)

※両方式とも、需要者については、乳業メーカー、パン製造業者等の食品製造業者、その協同組合、卸売業など幅広く対象とし、営業規模などの制限は課していない。

(参考) SBS方式の落札者の決定方法

- 予定差額(=売渡予定価格-輸入予定価格)以上である応札のうち、差額(=売渡価格-輸入価格)の大きいものから順次予定落札数量に達するまで落札を決定する。

【決定のイメージ】(数量1,000^tの場合)



	予定価格	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5
売渡価格 ①	150	185	140	155	145	160
輸入価格 ②	50	55	20	45	45	80
差額(①-②)	100	130	120	110	100	80
応札数量	-	500	400	300	400	300
落札判定順位	-	第1位	第2位	第3位	第4位	無効
落札判定	-	落札	落札	一部落札	不落札	不落札
落札数量	-	500	400	100	0	0

一般方式による入札状況（平成27年度）

- 27年度においては、カレント・アクセス及び追加輸入によって、12,800トンのバターを輸入済み。このうち、一般方式では5,520トン（2月：1,120トン、6月：4,400トン）の輸入入札を実施。
- 2月の輸入入札分については、7月に売渡入札を実施済み。6月の輸入入札分については、10月14日と11月12日に、売渡入札を予定。
売渡入札後、すぐに落札者に引渡される。

平成27年2月5日
畜産需給部 乳製品課

バターの輸入業務委託入札の結果について

バターの輸入業務委託入札を実施したところ、下記のとおり
結果となりましたのでお知らせします。

輸入業務委託入札落札結果表

品目名：バター 入札日：平成27年2月5日 入札数量：1,120トン

1	応札者数（者）	6
2	落札者数（者）	2
3	応札数量（トン）	4,927.8
4	落札数量（トン）	1,120.0
5	落札最高価格（円/トン）	639,900
6	落札最低価格（円/トン）	620,697
7	落札平均価格（円/トン）	621,698

輸入業者別落札結果 (単位：トン)

輸入業者	落札数量
フォンテラジャパン株式会社	1,108.8
株式会社ラクト・ジャパン	11.2
合計	1,120.0

製造国別落札結果 (単位：トン)

製造国	落札数量
ニュージーランド	1,108.8
オランダ	11.2
合計	1,120.0

(注) 落札価格は消費税を含まない

輸入入札の結果の公表

バターの売渡入札結果

平成27年7月14日
独立行政法人農畜産業振興機構

入札数量	1,115.325	トン
応札者数	17	者
応札数量	3,475.800	トン
競争倍率	3.1	倍
落札者数	11	者
落札数量	1,115.325	トン
落札率	100.0	%
落札価格	最高	1,426,092 円/トン
	最低	1,100,008 円/トン
	平均	1,250,050 円/トン

落札者	落札数量(トン)
高梨乳業株式会社	152.250
株式会社明治	689.425
雪印メグミルク株式会社	43.525
正栄食品工業株式会社	49.000
株式会社ラトリア	16.775
全国酪農協同組合連合会	47.350
株式会社プリオ・ジャパン	32.925
株式会社オーシャン珈琲	30.000
株式会社シャンバーグ	13.075
伊藤忠商事株式会社	
株式会社神國商店	
合計	

(注) 落札価格は消費税を含まない。

売渡入札の結果の公表

※ 透明性を確保するため、落札価格、落札者の名称等をALICのHPに公表している。

SBS方式の入札状況 (平成27年度)

- 27年度においては、12,800トンのバターを輸入済み。
- このうち、7,280トンを経済方式にて輸入入札(2月及び6月に4回)を実施。

小物バター・改装用バター等の扱ひ量

- 2月入札分:1,680トンのうち280トン(小物バターのみ)
- 6月入札分:5,600トンのうち2,000トン(小物及び改装用バター)

※改装用バターは、小物に加工され、洋菓子店等の小口需要者に供給される。

バターの売買同時入札(SBS方式)結果

平成27年6月11日
独立行政法人農畜産業振興機構

1. 入札に付した数量 2,000.0トン

2. 落札結果

(1) 応札数量 3,286.4トン(競争倍率1.6倍)
(2) 落札数量 2,000.0トン(落札率100%)

(3) 輸入業務委託結果 (単位:者、トン、円/トン)

項目	合計 (平均)	カテゴリ(内訳)	
		改装用	その他
応札者数	6	2	6
落札者数	5	2	4
応札数量	3,286.4	903.2	2,383.2
落札数量	2,000.0	550.0	1,450.0
落札平均価格	-	681.114	601.469

(注) 落札価格は消費税を含まない。

(製造国) (単位:トン)

製造国	合計 (平均)	カテゴリ(内訳)	
		改装用	その他
ニュージーランド	1,513.2	87.2	1,426.0
フランス	24.0	-	24.0
ドイツ	462.8	462.8	-
合計	2,000.0	550.0	1,450.0

(4) 売渡結果 (単位:者、トン、円/トン)

項目	合計 (平均)	カテゴリ(内訳)	
		改装用	その他
応札者数	16	4	14
落札者数	12	4	10
落札平均価格	-	952.604	1,149.988

(注) 落札価格は消費税を含まない。

(売渡相手先) (単位:トン)

売渡相手先	落札数量
高梨乳業株式会社	96.9
雷印メグミルク株式会社	39.2
株式会社京まるん	194.4
よつ葉乳業株式会社	462.8
全国酪農業協同組合連合会	97.2
タカナンデーリ株式会社	24.0
株式会社ブリオ・ジャパン	332.5
フォンテラジャパン株式会社	
伊藤忠商事株式会社	
株式会社神國商店	
株式会社三祐	
フォンテラブランド株式会社	
合計	2,000.0

入札の結果の公表

※ 透明性を確保するため、落札価格、落札者の名称等をALICのHPに公表している。

マークアップの推移

○ ALICによるバターへの輸入においては、売渡価格と輸入価格の差額(マークアップ)について、国内の酪農産業を保護するために活用しており、過去5年間で見ると、1kg当たり77円～649円。

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
売渡数量(トン)	1,643	13,584	9,391	3,482	12,931
マークアップ単価 円/kg(平均)	77	469	649	284	648

(注)売渡数量は、一般方式分とSBS方式分を合算した数値。

国内流通の把握について（輸入小物バター）

- 平成27年6月の追加輸入分のうち2,000トンについては、規模の小さな洋菓子店等でも利用可能な1～5kgの小物バター等を輸入。
- ALICは、小物バターを落札した需要者に対し、12月11日までに販売先（パン製造業、洋菓子店等）への売渡しを行う旨の誓約書、販売計画及び実績の提出を求め、輸入した小物バターを年末の需要期までに流通させることとしている。
(これまでのALICの売渡しでは、販売期間を定め、実績を把握する仕組みはなかった。)

需要者の誓約書

別紙様式第5号

独立行政法人農畜産業振興機構理事長 殿


誓約書（カテゴリー（その他））

私は、「バターの同時契約による輸入業務委託・売渡しについて（SBS方式）」（平成27年5月28日付け）の内容を承知したうえで、下記を遵守することを誓います。

記

- ・ 当社が落札したカテゴリー（その他）のバターは、[当社において直接使用する又は]平成27年12月11日までに販売いたします。
- ・ 機構が実施する当該バターの販売結果に係る調査に協力いたします。
- ・ 当該バターの販売の計画は別紙のとおりです。

(注) [] の内容は、落札者が自社で直接使用する場合に記載すること。



需要者の販売計画(例)

別紙

カテゴリー（その他）のバターに係る販売の計画

引渡時期	購入数量 (MT)	形態	販売時期	販売数量 (MT)	販売先
10月上旬	72.9	5kg×4	11月上旬	20	洋菓子製造業
			11月中旬	20	卸売業
			11月下旬	12.9	卸売業
			12月上旬	10	卸売業
			12月上旬	10	乳製品製造業

(参考) 輸入小物バターの出回りスケジュール

- 平成27年度において、輸入小物バターは、既に5～9月の間に958トンがALICからの引渡しが完了し、市中に出回っており、更に、バターの最需要期である10～12月上旬の間に1,310トンが市中に出回る予定。
- 小物バターの出回り状況については、洋菓子店等の主要なユーザーに対し、ヒアリングを実施予定。

平成27年度輸入小物バターの出回りスケジュール

(単位:トン)

カテゴリー	落札数量	5～9月 (実績)	10月			11月			12月	合計
			上	中	下	上	中	下	上	
改装後のバター	550	107	57	57	57	29	60	71	105	543
小物バター	1,730	851	0	194	680	0	0	0	0	1,725
計	2,280	958	57	251	737	29	60	71	105	2,268

(注1) 改装後のバターの数量及び出回り時期は、売渡相手方から提出された販売計画をとりまとめたもの。

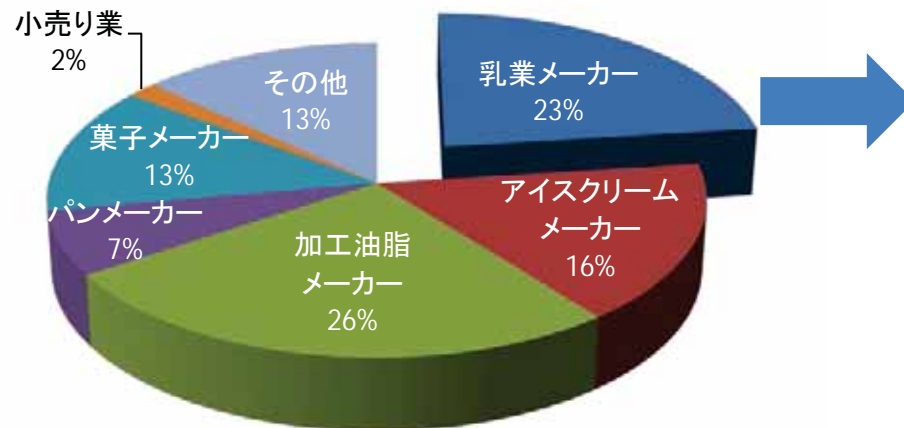
(注2) 一部、販売に適さないものや改装に係る歩留りの関係で合計と落札数量は一致しない。

1,310トン

国内流通の把握について（輸入バラバター）

- ALICが売り渡したバラバターは、品質保持期限の長い業務用の冷凍バター（主に25kg）であり、製菓、製パン、加工油脂等の製造に仕向けられる他、乳業メーカーにも相当量が仕向けられる。
- 乳業メーカーは、輸入バターを原料として利用する一方、小売用バター等を製造していることから、輸入バラバターを購入することにより、どの程度、小売用バター等の製造に注力できるか本年度中にヒアリングを行う予定。

【輸入バラバターの消費内訳】



注：輸入バター6,100トンの消費内訳（25年度推計）
資料：ALIC「平成25年度乳製品の流通実態調査」

乳業メーカーによる 小売用バター等の安定供給

輸入したバラバターを乳飲料等の原料として利用

原料利用されていた国産バター向け生乳の節約が可能

節約された生乳から小売用バター等の増産が可能